

2018年2月12日

## 今後の研究計画

田原伸彦

従来に引き続き，Painlevé 性を持つと思われる高階の微分方程式にも共通する性質を調べたい．

Painlevé 系の退化とは極限操作を含む変数変換によりある Painlevé 系から別の Painlevé 系が得られることだが，この退化操作はそれぞれの Painlevé 系に付随する初期値空間や Bäcklund 変換群に対しても適用できることが分かっている．この現象は Painlevé 系の持つ階層構造を対称性ととも理解する上で重要な視点を与えている．また，初期値空間をある種の安定放物型接続のモジュライ空間とみなす立場もあり，これらの視点から Garnier 系（およびその退化したもの）も含めて解析したい．そのための予備的な計算として，ある種のスペクトル型を持つ線形接続から定まるモジュライ空間に具体的な座標を構成し，その性質を調べている．

以 上